

(別紙)

## 1. 実施期間

狂言オンラインワークショップ実施日：2023年2月9日、10日  
(事前授業は2022年7月より実施)

## 2. 実施校

- ・津山市立一宮小学校 5年生 2学級
- ・津山市立林田小学校 5年生 2学級、院内学級 (児童・生徒が在籍している場合)
- ・津山市立北小学校 6年生 1学級
- ・津山市立東小学校 6年生 1学級
- ・津山市立勝北中学校 1年生 1学級

## 3. 授業内容

### 1) 授業の進め方

授業の講師を万作の会所属の狂言師が務める。

### 2) 体験学習の内容

狂言の「型」(「柿山伏」ほか)

### 3) 監修・VR 出演

野村 萬斎 のむら まんさい

(プロフィール)

狂言師。1966年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。3歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。

「万作の会」所属、「狂言ござる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に出演する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、『敦一山月記・名人伝』『子午線の祀り』『ハムレット』など古典の技法を駆使した作品の演出、NHK『にほんごであそぼ』出演など幅広く活躍。94年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊国屋演劇賞、毎日芸術賞千田是也賞等受賞多数。21年観世寿夫記念法政大学能楽賞、22年松尾芸能賞大賞受賞。石川県立音楽堂邦楽監督、東京芸術大学客員教授。

公式サイト <http://www.mansaku.co.jp> (万作の会)

## 4. VR コンテンツ概要

### 1) VR コンテンツの特徴

本コンテンツの特徴は2つあります。

- ①仮想空間で、舞台上での演技体験ができ、目の前で狂言師(野村萬斎)が演じる狂言の型の鑑賞や解説を聞くことができる。
- ②事前にレコーディングした狂言師(野村萬斎)の模範演技のデータと体験者の動きを比較し、合致率から得点を出すことができる。

<点数化の際のポイント>

- ・VR 機器を装着している、頭と左右の手の位置の三角形の形の合致率
- ・両手に持つコントローラーを握る強さの合致率

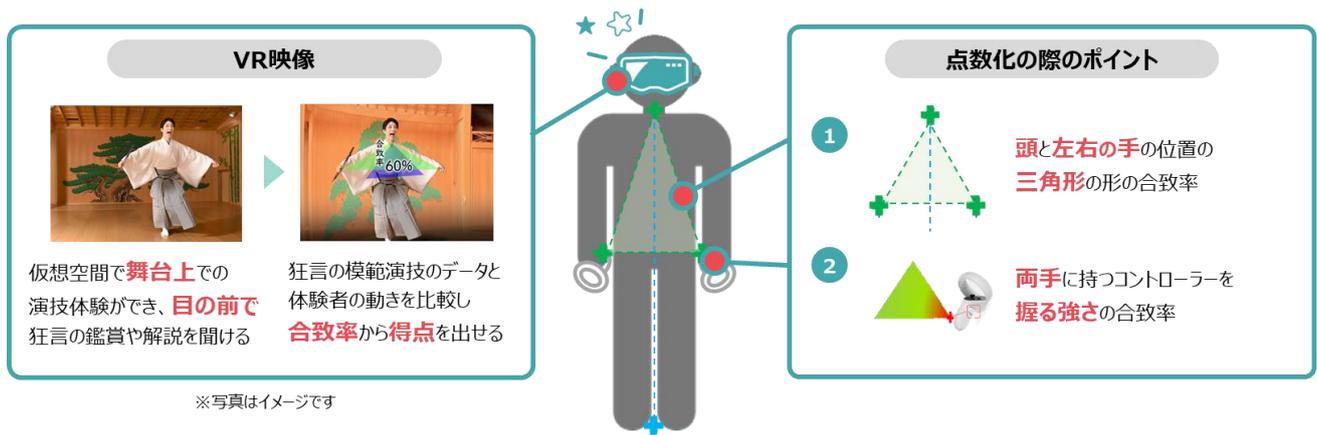


図2 VRコンテンツの特徴

## 2) 体験の流れ

子どもたちがVR体験を実施する際は、以下の通りです。

- ①型を知る：仮想空間にある舞台上で、狂言師（野村萬斎）が演じる狂言の型を鑑賞し、型の解説を聞く。
- ②まねをする：目の前にいる狂言師（野村萬斎）の模範演技に合わせて、体験者はまねをして狂言の型を体験する。
- ③比べる：狂言師（野村萬斎）の模範演技の型と体験者の型の動きの合致率が点数化される。



図3 VR体験の流れ

## 3) VRコンテンツの留意点

本取り組みにおいては、事前に保護者の方の同意を得ることができた子どものみ、両眼立体機器を利用したVRコンテンツを体験できるとします。VRを活用した体験活動は、安全等配慮して利用時間を5分程度と限定した上で、必ず大人の管理の下で実施します。VRゴーグルの利用について、斜視や複視、その他視力に不安のある子どもが在席する場合も想定し、単眼タイプのVRゴーグルも用意します。簡易的な単眼タイプのVRゴーグルでの体験となると、没入感に差があるほか、点数化ができず比べる体験ができない等の違いがあるため、そういった部分も含めて、事前に同意書にて保護者の方にて体験内容をご判断いただくようにしております。